

各 位

コクヨ株式会社
コクヨS & T株式会社
株式会社バンダイナムコホールディングス
株式会社セイカ

～ 「カドケシ」と「たまごっち」のコラボレーション～
「消しゴム〈たまごっちの住むカドケシ〉」と
「フィギュア〈カドケシに住むたまごっち〉」を新発売

コクヨグループのコクヨS & T株式会社(本社:大阪市東成区/社長:森川卓也)とバンダイナムコグループの株式会社セイカ(本社:東京都千代田区/社長:桃井信彦)は共同で企画した、消しゴム「カドケシ」と人気キャラクター「たまごっち」のコラボレーション商品「消しゴム〈たまごっちの住むカドケシ〉」と「フィギュア〈カドケシに住むたまごっち〉」を11月23日に数量限定で発売します。

商品コンセプトは、カドケシを2階建ての集合住宅に見立て、キューブ(=立方体)とキューブの間の「空間(お部屋)」にたまごっちが「住んでいる」という世界をベースにしており「たまごっちの住むカドケシ」はカドケシ1個とたまごっちフィギュア2体のセット、同時発売の「カドケシに住むたまごっち」は、フィギュア3体のセットとなっています。

「集合住宅」となるカドケシは、ブルー、ピンク、イエローの3色、「住人」のたまごっちフィギュアも延べ15種類あり、自分のお気に入りの「カドケシハウス(マンション)」が楽しめる豊富なバリエーションを用意しました。

この商品は、コクヨS & Tとセイカが企画を行い、販売はコクヨS & Tが行います。



© BANDA IWIZ 2004

写真: 「消しゴム〈たまごっちの住むカドケシ〉」に「フィギュア〈カドケシに住むたまごっち〉」をセットしたイメージです。

注: 「たまごっち」シリーズは、株式会社バンダイと株式会社ウイズの共同企画 開発商品です。

発売予定日: 2006年 11月 23日

販売予定価格(税込): 294円(消しゴム〈たまごっちの住むカドケシ〉)

189円(フィギュア〈カドケシに住むたまごっち〉)

販売予定数量: 30万個(たまごっちの住むカドケシ) 10万個(カドケシに住むたまごっち)

商品特長

1. 消しゴム「たまごっちの住むカドケシ」

「カドケシ」1個と「たまごっちフィギュア」2体をセットにしました。カドケシを構成する10個の小さなキューブとキューブの間の「お部屋」にぴたりとはまるサイズのたまごっちをさせて、自分のお気に入りのたまごっちディスプレイして楽しめます。「カドケシ」の色は、ブルー、ピンク、イエローの3種類で、フィギュアは、それぞれの色ごとに、「2階」には固定のキャラクター1体（人気の高いまめっち、めめっち、くちぱっちの内の1体）と、「1階」にはドアを開けないとわからないシークレットキャラクターが「住んでいます」。



© BANDA IWIZ 2004

品名	品番	税込価格	カドケシ寸法 (W・D・Hmm)	フィギュア寸法 (W・D・Hmm)
消しゴム 「たまごっちの住むカドケシ」	ケシ-TMU 700	294円	50・20・20	10・10～13・10

色 / 固定キャラクター：ブルー / まめっち、ピンク / めめっち、イエロー / くちぱっち

注：それぞれに、さらに1体、シークレットキャラクターが付いています。

材質：消しゴム / スチレン系エラストマー、フィギュア / PVC(注)

2. フィギュア「カドケシに住むたまごっち」

「カドケシ」にディスプレイするキャラクターフィギュアのセットです。フィギュアは「カドケシ」のキューブとキューブの間の「お部屋」にぴたりとはまるサイズです。「たまごっち」の人気キャラクター9種類の中から3体を1セットにして、合計3タイプをラインアップしています。



© BANDA IWIZ 2004

品名	品番	税込価格	フィギュア寸法 (W・D・Hmm)
フィギュア 「カドケシに住むたまごっち」	FG-TMU 700	189円	10・10～13・10

キャラクター：まじめ系セット(まめっち、みみっち、やんぐまめっち)

キュート系セット(めめっち、ふらわっち、いちごっち)

いやし系セット(くちぱっち、のんびりっち、やったっち)

材質：PVC(注)

注：非フタル酸系可塑剤を使用しています。

< ご参考 >

愛されてカドケシ、750万個突破！

「カドケシ」は機能性とデザイン性を両立させた新しい消しゴムです。互い違いに並んだキューブのカドは28カ所あり、この独特の形状で消しゴムが減っていくと次々と別の新しいカドが使えるようになります。

その斬新なデザインは高く評価されており、ニューヨーク近代美術館 (The Museum of Modern Art, New York / 以下MoMA) の『MoMAデザインコレクション』に選定されている他、「2003年度グッドデザイン賞」受賞、日本インダストリアルデザイン協会 (= JIDA) の「デザインミュージアムセレクションVol.6」選定、国際交流基金が主催する「現代日本デザイン100選展」入選などを果たしています。

現在、スタンダードサイズその他、形状はそのままに、携帯しやすいように小型化した「カドケシプチ」や3倍以上の大きさの「デカドケシ」も発売しています。

「カドケシ」シリーズは、2003年5月に発売して以来、幅広いユーザー層から支持を得て、これまでに750万個を超える販売実績を達成しています。

カドケシホームページ：<http://www.kokuyo.co.jp/stationery/kadokeshi/>

「たまごっち」はおかげさまで誕生10周年

初代「たまごっち」は1996年11月23日に発売され、約2年で全世界4,000万個を販売するヒット商品となった携帯液晶玩具です。その後、8年の時を経て2004年3月に「かえってきた！たまごっちプラス」として復活、小学生女兒を中心に人気となり「祝ケータイかいソー！たまごっちプラス」超じんせーエンジョイ！たまごっちプラス」を順次発売しました。「たまごっちプラスシリーズ」の累計販売数は、2006年10月末までに全世界で2,500万個を突破しました。また2006年11月23日には、シリーズ最新商品「たまごっちスクール セーとぜーいんしゅーごっち！」(2,940円・税込)を発売する予定です。

現在「たまごっち」は本体だけでなく、玩具菓子、カプセル玩具、デジタルカードゲーム、アパレル、生活用品、雑貨をはじめ、プリントシール機、ゲームソフト、プライズ景品、書籍など周辺商材も充実しており(累計700種以上)キャラクターの認知度・人気ともに非常に高くなっています。

バンダイでは、この「たまごっち10周年」を記念して、イベント「オメデトー10しゅーねん！たまごっちワールド」を、2006年11月18日(土)・19日(日)の2日間、池袋サンシャインシティで開催します。

ネットで発見！たまごっちプラスホームページ：<http://tamagotch.channel.or.jp/>